

カリキュラム

機構施設名： 岡山職業能力開発促進センター
 実施機関名： パナソニックライフソリューションズ創研(株)

A. 品質保証・管理		品質管理実践	主な受講者層
品質保証・管理手法			中堅層

コースのねらい	品質管理の考え方を理解し、不良・クレームゼロを実践するために必要な知識と技能を習得する。
----------------	--

講義内容	「基本項目」	「主な内容」	訓練時間 (H)
	1 品質管理の進め方	(1) 品質管理と品質保証の考え方 ・顧客に不良品を渡さないための品質保証と良品を作りこむための品質管理の違いや両者の必要性等を解説する。 (2) 品質管理の基本的な考え方 ・企業が顧客の要求を満足する商品やサービスを提供するためには、全社(全部門)で品質管理に取り組む必要があり、その背景や目的及び重要な考え方等を解説する。 (3) 不良ゼロの意義と効果 ・不良発生による企業の損失及び顧客に渡ることによるリスクとともに、不良削減による有形・無形の効果等を解説する。	2.0
	2 品質管理活動の推進	(1) 品質管理活動の基本 ・顧客の要求を満足する商品やサービスを提供するために必要な基本的な取り組みを解説する。 (2) 製造管理のポイントと作業標準化 ・製造で品質を造り込むために大切な4M管理のポイントとそのために必要な作業標準化の進め方等を解説する。	2.0
	3 不良・クレームゼロの実践	(1) QC的問題解決の考え方と進め方 ・問題設定から、要因分析・対策・歯止めまでの問題解決の基本手順(QCストーリー)や関連するQC7つ道具について解説する。 (2) 不良・クレーム発生の原因分析と対応 ・不良やクレームの発生原因分析の着眼点と関連するQC手法とともに、対策実施後の再発防止の重要性を解説する。	2.0
合計時間			6.0

演習	○基本項目で学んだ内容を具体的に習得するために、自部署の「課題のQC的問題解決」や「QC手法による不良原因の分析」、「ミス防止のための作業標準の見直し」などの演習を行う。	基本項目に含む
-----------	---	---------

カリキュラム作成のポイント	トラブルの未然防止を含めた品質管理実践のツールや不良・クレームの原因分析のアプローチの解説に力点を置きました。
----------------------	---

訓練に使用する機器等	
●機器・ソフトウェア(受講者用) ・筆記用具 ・スマホ(電卓)	●機器・ソフトウェア(講師用・その他) ・講師用PC(持参) ・その他備品(必要時は弊社準備)
●テキスト ・自作テキスト(配布資料含む)	●その他